

君がいる ただそれだけで うれしいよ 児童福祉週間

問い合わせ 福祉課 ☎2148



子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めています。

子どもたちが家庭や地域で、豊かな愛情に包まれながら、夢と希望を持てるよう、また、次世代の担い手として、個性豊かに、たくましく育ていけるような環境・社会を作っていくことがとても重要です。

一時預かり(一時保育)

保育所に入所していない子どもで、保護者が傷病、私的理屈などで保育ができない場合、一時的に保育所で保育します。

利用日時

月曜日～土曜日(祝日はお休み)
※ 時間は、各保育所にお問い合わせください。

対象

市内在住の小学校就学前の子ども

料金

各保育所にお問い合わせください。
1人1日当たり1,500円～2,500円程度です。年齢や利用時間などによって、利用料金が異なるので、詳しくは各保育所にお問い合わせください。

申し込み

利用希望の前日までに、利用する保育所に直接申し込んでください。

実施施設

- 本町保育所(本町一丁目)
☎ 1995
- 立戸保育所(立戸三丁目)
☎ 5585
- さかえ保育所(西栄三丁目)
☎ 2522
- 知恩保育園(玖波三丁目)
☎ 7322
- 玖波保育所(玖波五丁目)
☎ 7307

地域子育て支援拠点事業



子育て支援センターやこども館は、親子でおもちゃや絵本を楽しめます。また、育児の相談もしています。

利用日時

月曜日～金曜日10時～12時、13時～16時30分(祝日、年末年始はお休み)

※ こども館は、月・水・金曜日10時～16時(祝日、お盆、年末年始はお休み)

対象

小学校就学前の親子

料金

無料(一部イベントのみ実費)

実施施設

- 子育て支援センター(立戸一丁目)
☎ 0021
- さかえ子育て支援センター(西栄三丁目)
☎ 9766
- 松ヶ原こども館(松ヶ原町)
☎ 8333



スムーズバス 順調に利用者が増えています

問い合わせ 大竹市地域公共交通活性化協議会(自治振興課 ☎2142)

大竹市地域公共交通活性化協議会では、平成21年10月から「こいこいバス」の運行を開始し、本格運行へ移行した平成24年4月には低床型車両を導入しました。これまで、多くの皆さんに支えられ、累計で24万人を超える方にご利用いただきました。

平成24年度の運行状況をお知らせします。

運営状況

平成24年度の収入は約1,574万円で、前年度と比べて約188万円増加しています。

平成24年度に新型車両を導入したことにより、運行経費が少なくなりました。収支率は60.6%となり、前年度と比べて、11.8ポイント改善しています。

利用者数

平成24年度の1年間で84,598人の方にご利用いただき、平日は平均7.5人/便、土・日曜日・祝日が5.6人/便となっています。

1日あたりの利用者数は、運行開始当初の平成21年は150人でしたが、平成24年度は232人となり、人数も増加しています。

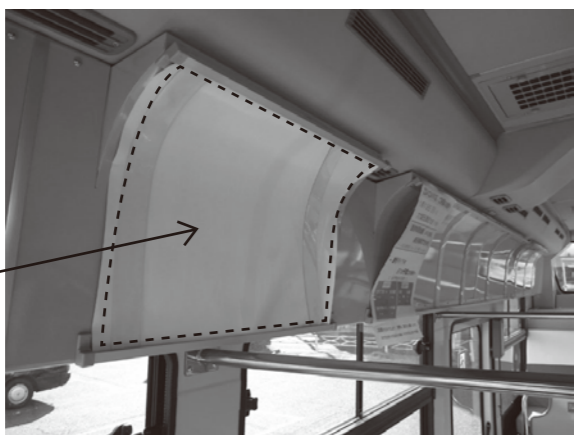
運営状況

	運行経費	事業収入	経常損益	収支率
平成21年度	1,182万円	452万円	730万円	38.2%
平成22年度	2,796万円	1,225万円	1,571万円	43.8%
平成23年度	2,840万円	1,386万円	1,454万円	48.8%
平成24年度	2,596万円	1,574万円	1,022万円	60.6%

※広告料収入を含みます。

利用者数

	単位(人)				
	平日	土・日曜日、祝日	合計	便平均	1日あたり
平成21年度	17,150	6,397	23,547	4.72	150
平成22年度	50,025	16,431	66,456	5.57	182
平成23年度	56,290	18,522	74,812	6.13	204
平成24年度	63,407	21,191	84,598	6.95	232



広告スペース (B3サイズ横)

こいこいバス車内の広告主募集
こいこいバスの車内に広告を掲載しませんか。広告料は1枠(B3サイズ横)が月額1,050円で、最長6カ月間掲載することができます。



バス停のベンチ広告月額料金を新たに設定

これまで、ベンチ広告は年度途中から掲載した場合でも、月額5,040円を納める必要がありました。今回、月単位での料金420円を設定しました。



車内広告やベンチ広告の掲載を希望する方は、事前に事務局へお問い合わせください。